



心も身体も健やかに!・・・キャンパスライフの健康サポート

新しく神戸大学に入学された皆さん、おめでとうございます。
 在学生の皆さん、元気にキャンパスライフを送っていますか? 職員の皆さんはいかがでしょう?
 神戸大学には学生や職員の皆さんの心身の健康を全面的にサポートする保健管理センターが設置されています(図1)。
 勉強も仕事も心身の健康あってのこと!・・・保健管理センターを大いに利用して、毎日の健康に役立ててください。

健康診断は自分のために、皆のために

神戸大学では(表1)のように、毎年さまざまな健康診断が行われています。「自分は元気だから大丈夫!」と思っている人でも、知らない間に健康を損ねていることはよくあります。昨年は新入生(大学院生、研究生等の新入生を含む)の健康診断だけでも、受検した3,764人の中から1,290人に何らかの経過観察や精密検査を必要とする所見が見出されました。また、近畿地区の国公立大学では、在学生の約4,000人に1人が医療を要する“活動性結核”を有しているとされ^{注1)}、神戸大学でも最近7年間に28人(学生27人、職員1人)の“活動性結核”患者が発見されています^{注2)}。結核は発見が遅れると“排菌”状態になり、周囲の人達に感染させるようになります。一方、初期の段階で発見されれば排菌もなく、治療を受けながら通学や日常生活を行うこともできます。定期健康診断の受検は、自分自身のみでなく全ての人が健康なキャンパスライフを送るためのものなのです。

注1) 全国大学保健管理協会近畿地方部会保健師・看護師班、平成13年度結核現状調査報告より
 注2) 平成8年度～平成14年度の“活動性結核”患者数
 この内、平成12年には“排菌”状態となった発端者を中心に結核集団感染(予防内服適応者23人)が、平成13年には同様に結核小規模感染(予防内服適応者13人)が、発生した。

未受検者は(病・医院等での)健康診断証明書の提出を!

神戸大学では「健康診断を受けなかった時は、当該健康診断と同等の実施項目を含む(病・医院等での)健康診断証明書を保健管理センターに提出しなければならない」と、定められています。健康診断で異常が発見された方に対しては、個別に再検査・精密検査や保健指導、病・医院への紹介、休学・復学手続きのお手伝いなどのサポートが提供されます。また、各種の健康診断証明書(奨学金申請用、競技会参加用、留学用、大学院進学用、就職用など)の交付を受けることもできます。

年間8,000人以上が利用する救急処置と「心と身体の健康相談」

学内における不測の疾病や事故の時には、内科的・外科的の一次救急処置を受けることができ、必要に応じて病・医院への紹介や救急搬送が行われています。学内には緊急用電話が46箇所に設置されていて、ワンタッチで保健管理センターや担当事務室、守衛室、消防救急隊(119番)へ連絡できるようになっています。

日常の心身の不調や、あらゆる悩み事・心配事の相談に応じる「心と身体の健康相談」も開かれています(図2)。内科や整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、放射線科、産婦人科の医師による「からだの健康相談」と、カウンセラーと精神神経科医による「こころの健康相談」とがあり、年間8,000人以上(平成14年度延8,109人、救急処置・「からだの健康相談」6,112人、「こころの健康相談」1,997人)の方が利用されています(図3)。どんなことでも一人でよくよせず、気楽に相談してください。日程は(表2)のとおりです。神戸大学に所属する学生や職員のことでお悩みの家族や指導教官の方も利用できます。

健康雑誌・健康ビデオ・書籍の閲覧・貸し出しも

その他、保健管理センターには、軽い心身の疲れを癒すための休養室やボディソニック・リラクゼーションチェアも用意されています。健康雑誌・健康ビデオ・書籍の閲覧・貸し出しもありますので、いつでもご利用ください。保健管理センターが開催するエイズ講習会などには誰でも参加することができます。また、保健管理センターでは、青年期・壮年期疾患の統計調査や、予防法・早期診断法の開発に向けた調査研究活動も行われています。保健管理センターの詳細や最新のお知らせについてはインターネットホームページ(<http://www.kobe-u.ac.jp/medicalc/index-j.html>)を御覧ください。

	学生	職員
4月	新入生(大学院生・研究生等の新入生を含む)健康診断 2・3・4年次生、大学院生、研究生等(新入生を除く)健康診断 海事科学部健康診断	
5月	医学部保健学科健康診断	
6月	医学部医学科健康診断 留学生健康診断(春期) 特別定期健康診断(前期)	VDT作業従事者健康診断 特別定期健康診断(前期)
9月		一般定期健康診断 退職予定者健康診断
11月	留学生健康診断(秋期) 特別定期健康診断(後期)	農学部附属食資源教育研究センター健康診断 特別定期健康診断(後期)

表1: 学生と職員のための健康診断



図1: 保健管理センター [六甲キャンパス本部庁舎2階(左)と保健管理センター深江分室(右)]

	からだの健康相談	こころの健康相談
月	内科	カウンセラー/精神神経科医
火	内科	カウンセラー/精神神経科医
水	内科 整形外科(第1週)/耳鼻咽喉科(第2週) 皮膚科(第2週)/眼科(第4週)	カウンセラー/精神神経科医
木	内科 放射線科(奇数月の第1週と偶数月の第1・3週)	カウンセラー/精神神経科医
金	内科 産婦人科(第3週)	カウンセラー/精神神経科医

表2: 「心と身体の健康相談」日程表

保健管理センターの開所時間は土・日・祝日を除く毎日9:00～12:00(受付は11:30まで)と13:00～17:00(受付は16:30まで)です。(救急処置を必要とする方については9:00～17:00の間いつでも受け付けています。また、夜間主コースの方については17:00以降の時間外の相談にも応じています。詳しくは保健管理センターへお尋ねください。)整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、放射線科、産婦人科は月1～2回の予約制です。
 深江分室での「からだの健康相談」は内科のみです。また、深江分室での「こころの健康相談」は毎週1回、祝日を除く木曜日13:00～17:00となっています。
 名谷キャンパスでも毎週1回、祝日を除く水曜日14:00～18:00に「こころの健康相談」が開設されています。
 「からだの健康相談」や「こころの健康相談」を希望される方は、保健管理センターへ直接来られるか、電話で申し込んでください。



図2: 保健管理センターにおける「からだの健康相談」(左)と「こころの健康相談」(右)

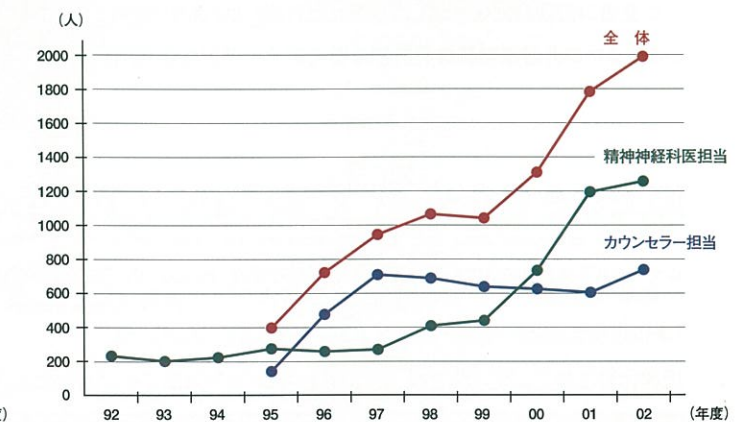
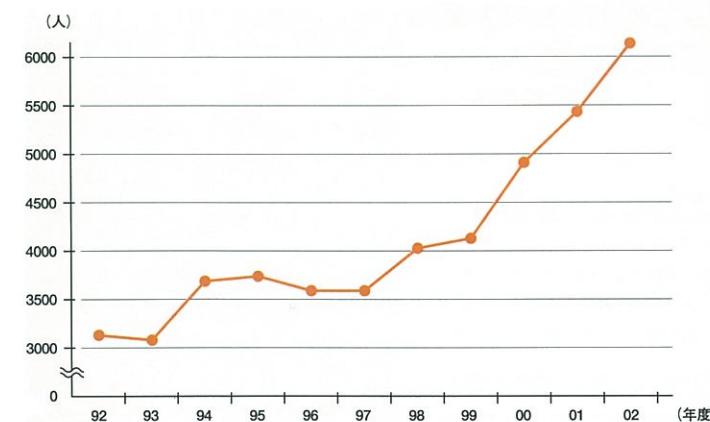


図3: 保健管理センター(六甲キャンパス)における「からだの健康相談」(左)と「こころの健康相談」(右)の利用者数の推移

Medical Center for Student Health